

平成 27 年 4 月 30 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
三菱 UFJ 信託銀行株式会社
三菱 UFJ 証券ホールディングス株式会社
三菱 UFJ 投信株式会社
国際投信投資顧問株式会社

三菱 UFJ 投信株式会社および国際投信投資顧問株式会社の合併契約書の締結について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（取締役社長 平野 信行）と、その子会社である三菱 UFJ 信託銀行株式会社（取締役社長 若林 辰雄）、三菱 UFJ 証券ホールディングス株式会社（取締役社長 長岡 孝）は、グループの資産運用会社である三菱 UFJ 投信株式会社（取締役社長 金上 孝）と国際投信投資顧問株式会社（取締役社長 田中 裕之）（以下「両投信会社」）の合併について、両投信会社を含む関係当事者間で協議・準備を進めてまいりましたが、本日、両投信会社がそれぞれの取締役会における決議を経て合併契約書を締結いたしました。

1. 合併契約書の要旨

(1) 合併の方法	三菱 UFJ 投信を存続会社、国際投信投資顧問を消滅会社とする合併
(2) 合併期日	平成 27 年 7 月 1 日
(3) 新株式の割当交付	国際投信投資顧問の発行済普通株式 1 株に対し、三菱 UFJ 投信の普通株式 10.0497 株を割当交付
(4) 新会社の商号	三菱 UFJ 国際投信株式会社 (英文名) Mitsubishi UFJ Kokusai Asset Management Co., Ltd.
(5) 新会社の資本金	20 億円（三菱 UFJ 投信の資本金を継承、増額なし）
(6) 新会社の本店所在地	東京都千代田区有楽町 1-12-1 新有楽町ビル 4 階
(7) 新会社の代表者	取締役社長：金上 孝 取締役副社長：田中 裕之
(8) 新会社の株主構成 (出資比率)	三菱 UFJ 信託銀行 (51%) 三菱 UFJ 証券ホールディングス (34%) 三菱東京 UFJ 銀行 (15%)

2. 合併後の業務運営体制の強化について

新会社では、経営会議の諮問機関として、アドバイザー・コミッティを設置いたします。アドバイザー・コミッティは外部の有識者によって構成され、信託報酬水準の妥当性や新規商品の顧客適合性、説明資料の適切性等について、お客さまの視点から意見具申を行います。家計の資産形成手段および成長企業への資金供給源として投資信託に対する期待が高まる中、新会社はお客さまの視点に立った業務運営を一層強化してまいります。

以 上

【ご参考】合併当事会社の概要

(平成 27 年 3 月末現在)

商号	三菱 UFJ 投信株式会社		国際投信投資顧問株式会社	
事業内容	投資運用業、投資助言・代理業		投資運用業、投資助言・代理業	
設立年月	昭和 60 年 8 月		昭和 58 年 3 月	
本店所在地	東京都千代田区		東京都千代田区	
代表者	取締役社長 金上 孝		取締役社長 田中 裕之	
発行済株式総数	124,098 株		12,998 株	
資本金	20 億円		26 億 8 千万円	
投資信託残高	公募 6 兆 5,710 億円 私募 2 兆 4,318 億円 合計 9 兆 0,028 億円		公募 3 兆 8,479 億円 私募 321 億円 合計 3 兆 8,800 億円	
従業員数	433 名		329 名	
株主構成 (出資比率)	三菱 UFJ 信託銀行 (50%) 三菱 UFJ フィナンシャル・グループ (25%) 三菱東京 UFJ 銀行 (25%)		三菱 UFJ 証券ホールディングス (82%) 三菱東京 UFJ 銀行 (10%) 三菱 UFJ 信託銀行 (7%)	
業績推移	25 年 3 月期	26 年 3 月期	25 年 3 月期	26 年 3 月期
営業収益	485.6 億円	536.6 億円	342.1 億円	368.0 億円
経常利益	84.8 億円	98.7 億円	86.7 億円	87.8 億円
当期利益	54.0 億円	67.3 億円	53.2 億円	58.1 億円